

磐城時報

廿夕 日刊 編輯者 石城郡平町 印刷者 石城郡平町 電話 二二〇

新川の改修工事 二十五日から着工

浮び上る失業者の群

平町の匡救事業新川の改修工事 二萬三千圓を以て施行する事 となり既に八夫の登録は勿論工 事の指令及び補助一萬六千圓の 指令も届いたが、肝心の現金 が交付とならないので着工出来 ぬ状態である。然しこれも今明 日中には来るものと観られるの で二十二日に見張小屋その他の 準備を備へ二十五日頃から一般 労働者を使用する筈である。

出荷増加

濱三郡木炭

濱三郡木炭組合の製品は最近の 一般物價騰貴と需要期に入った ため昂騰を示し目下平地方の卸 相場は

巡回診療好評

慢性の患者が多い

醫師吉野文郁氏談

縣の無料巡回診療は醫師吉野文郁氏に九十名、箕輪村では五 郡、藥劑士上田茂、書記松浦誠十名の多数に達し、各地とも非 看護婦箱崎ふさ各一行で、双葉常な混雑を呈してゐる。平町和 郡方面の診療を終え十九日から泉屋旅館に吉野醫師を訪ふと、 石城郡内醫師なしの巡回診療左の如く語つた

「患者の中には肩が痛むとか 足が思ふやうでないといふや 脚に努めてゐる。」

山林部長着任

警察署山林部長は欠員中であつた が、二十日川俣署から調査部長 笠原勇氏着任、石城郡内の山林 方面の警察事務を取扱ふ事にな つた。

果樹組合總會

石城 郡農會主催の果樹組合聯合總會 は廿一日午後一時から平町團體 事務所樓上に開き主として石城 特産の生柿共同出荷販路擴張等 に就いての打合せをなす。

勅語捧讀式

平町各小 學校では廿日教育勅語御下賜 記念日に當るので勅語捧讀式を 舉行する。

無責任を難詰され 所長以下近く任命

平蠶業取締所

新設蠶業取締平支所の所長以下 吏員の任命をなす縣は徒らに 抛任して顧みないためその無責 任を難詰されてゐるが、縣では 白河區裁判所から小林傳松氏來 任する。

白菜栽培奨励

郷土訪問飛行日程

郡勿來町農會では本年六月以來 既報郷土訪問飛行を行ふ平町出 飛翔して同日の防火宣傳ピラを 變延した豚コレラのため各養豚 身二等飛行士松崎二郎(二三)君 等々來月四日愛機ひばり號を 離陸平町上空に至り、きりもみ 宙返り、機上起立、翼端起立等 下等を演ずるが、平町では同氏 歓迎に熱狂してゐる。

組合解散を覺悟して 縣管検査に反対

濱三郡木炭組合強硬

既報濱三郡木炭同業組合の投じ 中學校二年生二百餘名は二十四 日木炭縣管検査對反對の一石日 好間村上野原附近で發火演習 を行ふ。

磐城高女紅葉狩

磐城高等女學校では二十九日各 受持教諭引率の下に全校生徒が 川前の紅葉狩を行ふ豫定である 至つた。右に就て濱三郡木炭組 合某理事は語る。

赤井信組總會

市川檢事榮轉

平區 裁判所檢事市川季熊氏は山形縣 郡亦井村信用購買販賣組合では 日現在の労働人員は左の如き激 減を示したが、すでに炭界の不 況も底をつき山元貯炭も一掃さ れて、著しく活氣づいて來た際 でもあり今後の好轉を期待され てる。

平出身の松崎君

郷土訪問飛行日程

郡勿來町農會では本年六月以來 既報郷土訪問飛行を行ふ平町出 飛翔して同日の防火宣傳ピラを 變延した豚コレラのため各養豚 身二等飛行士松崎二郎(二三)君 等々來月四日愛機ひばり號を 離陸平町上空に至り、きりもみ 宙返り、機上起立、翼端起立等 下等を演ずるが、平町では同氏 歓迎に熱狂してゐる。

五大炭礦の労働者 七千人に激減

最近では貯炭減少し 今後の好轉を期待さる

石城の各炭礦では不況對策とし て數年前から作業の機械化をは かり採炭の如きもロールカッタ ーを使用し能率の増進に努め極 力人員整理を行つた結果九月末 日現在の労働人員は左の如き激 減を示したが、すでに炭界の不 況も底をつき山元貯炭も一掃さ れて、著しく活氣づいて來た際 でもあり今後の好轉を期待され てる。

電線盗まる

磐城高女紅葉狩

磐城高等女學校では二十九日各 受持教諭引率の下に全校生徒が 川前の紅葉狩を行ふ豫定である 至つた。右に就て濱三郡木炭組 合某理事は語る。

磐中發火演習

郷土訪問飛行日程

郡勿來町農會では本年六月以來 既報郷土訪問飛行を行ふ平町出 飛翔して同日の防火宣傳ピラを 變延した豚コレラのため各養豚 身二等飛行士松崎二郎(二三)君 等々來月四日愛機ひばり號を 離陸平町上空に至り、きりもみ 宙返り、機上起立、翼端起立等 下等を演ずるが、平町では同氏 歓迎に熱狂してゐる。

神谷農試場

本町字辰ノ口磐城炭坑會社で十 七日午前四時ころ電線二百メー トル代金六圓のものを窃取され た。

林檎栽培に成功

林檎はこれまで青森地方の様な 極寒地ではなく栽培出来ぬもの と思はれてゐたが、三四年 前から試作した農事試験場石城 分場のものは本年枝もたわ、に 實つて場員は勿論參觀者をして 非常に喜ばしてゐる、將來相當 栽培するものと思はれる。

恩給法に就て

恩給法の改正については恩 給局の立案になる大方向が 出來て居た、ところが政府で は之を以て政府の高物價政策 に一致せざるものとし、この 理由から新たに改正方針を立 替へることになるさうだ。

恩給法に就て

恩給法の改正については恩 給局の立案になる大方向が 出來て居た、ところが政府で は之を以て政府の高物價政策 に一致せざるものとし、この 理由から新たに改正方針を立 替へることになるさうだ。

恩給法に就て

恩給法の改正については恩 給局の立案になる大方向が 出來て居た、ところが政府で は之を以て政府の高物價政策 に一致せざるものとし、この 理由から新たに改正方針を立 替へることになるさうだ。

恩給法に就て

恩給法の改正については恩 給局の立案になる大方向が 出來て居た、ところが政府で は之を以て政府の高物價政策 に一致せざるものとし、この 理由から新たに改正方針を立 替へることになるさうだ。

新築落成開業御披露

秋冷の候皆々様には彌々御清祥に涉らせられ慶賀の至りに存じます。併せて過般弊店の類焼に際しては何彼も御高配を賜はりまして誠に有り難く感謝に堪へません。爾來銳意新築工事中の處此程愈々完成し茲に甦生の陣容を整へて再びお華客皆々様をお迎へし最善の奉仕が出来る事になりましたので來十七日神嘗祭の佳辰を下し營業を開始する事に相成りました。何卒倍舊の御愛顧を垂れさせられ度新築落成御披露旁々茲に謹んで懇願申し上げます。尚ほ三階大廣間の宴會席御利用に就ては格安の御相談に應ずる外新設食堂部では牛鍋御飯付三十五錢、お酒一本三十錢で大々的の勉強を致します。昭和七年十月

石川亭

電話四三番

和洋銅鐵金物問屋

久屋商店

諸橋久太郎

電話九九番

内科 小兒科
花柳病科

(入院應需)

藤沼醫院

平町紺屋町
電話平園五〇七番

カキ貝

御料理

松島名産
カキフライ 二十五錢
カキナベ 四十錢
スカキ 二十錢
その他
ランチルーム
御料理 一の井
電話一六七

三河産業博覽會
昭和産業博覽會

金牌受賞

かまぼこ

儀式用
折詰仕出し

平町一丁目

不藤寅

電話一四一番

近日賣出す發賣品は

満腹

一人前十五錢で満腹

平町三丁目

せうたい會堂

電話六三三番

蓄積安心 融通低廉

三乘無盡

許免臣大藏大

湯本信用無盡社會

電話四七番

胃腸 専門 内科
十二指腸 腸胃病
梅毒 専門 皮膚病
淋病 婦人病

村松 院醫科

(七〇一話電) 町南町平

大藏大臣許免

磐城無盡

共存共栄

平町三丁目電話三七番

かまぼこ

折詰仕出し

御惣菜用さつま揚、吉原揚

平町二丁目
藤市蒲鉾店
電話三〇五番

横濱植木株式會社特撰

草花・蔬菜類

優良種子

各種賣出し致しました。

農園薬品の御相談は

西村屋藥局
電話三番

吉田眼科病院

平町紺屋町 電話六八番

夏期中臨時大特賣トシテ御願申シマシタ石炭モ御蔭様デ全部ヲ賣リ盡シマシタ、就キマシテハ從來ノ石炭ヲ御願ヒスル事ニナリマシタカラ不相變御引立ノ程偏ニ御願申シマス。

◎正味十貫目 金三拾錢

御注文ハ

電話三七番へ

平停車場前
阿部石炭商店